



防災アンケート調査実施中



←二次元コードから、
防災アンケートへご参加ください。
(2025年12月まで実施)



マンホール用トイレ
の展示（防災訓練）

2024年8月には南海トラフ地震
臨時情報（巨大地震注意）発表に伴う
【政府からの特別な呼びかけ】が出
されました。大地震を身近に感じられた
方も多いのではないのでしょうか。

地震が起きた際に、なるべく被害を少なくするた
めに、市民の皆さんの防災に対しての意識や備えに
ついてどのように考えているか、立川・生活者ネッ
トワークは、右の項目でアンケート調査を行ってい
ます。

【アンケートの自由意見より】

要配慮者に
対する避難所
の対応は？

避難所に井戸の
設置をしてほしい

高齢で一人暮らし
災害時不安

トイレ用に何を
準備したら良いか
わからない

防災訓練を
いつやっているか
わからない

若い世代に避難所の
運営を協力してほしい

【防災アンケートの調査項目】

1. 地震によって転倒するおそれのあるタンスや
食器棚等の家具類を固定していますか。
2. 通電火災の発生を防ぐため、災害時に自宅か
ら離れる際、ブレーカーを落とすことが有効
であることを知っていますか。
3. 災害の備えとして、1人1日あたりの飲料水
の目安は3リットル以上であることを知って
いますか
4. 災害時のトイレ用に、何か準備をしています
か。
5. 直近3年間で研修や訓練等に参加したことが
ありますか。
6. 防災訓練や研修等でどのような内容を学んで
みたいと思いますか。
7. 避難所の運営は、地域の方達によって組織す
る運営委員会が担うこととなります。あなた
が、避難所運営において担うことができるこ
とはなんですか。

～防災学習会のお知らせ～

災害時に備え、 避難所について考えよう！

- 11月2日(日) ■13:30~15:30
- アイム5F 第2会議室
- 講 師:NPO 立川災害ボランティアネット
- 定員 20人
- 申し込みは上記の連絡先へ



避難所運営指針の改定によりー

災害時、トイレだけでなく生活用水の確保を

国は2024年12月に「避難所運営に関する自治体
向け指針」改定しました。この新指針によると「生活用
水の確保」では、入浴や洗濯をする機会の提供として、
入浴施設は50人に1つが新基準となります。現在、立川
市では学校のプールの水を「マンホールトイレに使う」
ことになっています。そのため「洗濯やシャワー」など
の水まで賄うのは難しく、生活者ネットワークでは防災

井戸の設置を議会でも求めてきました。

能登半島地震で生活用水の確保が課題となったこ
とから、井戸の重要性が改めて認識されています。
9月議会で、「災害時の生活用水確保策としての浅井戸
の設置に関する陳情」も採択されました。生活用水確保
のため井戸設置により、避難所での衛生状態の確保が
期待できます。